

船舶事故等調査報告書

平成22年4月22日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009那第66号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年8月1日 00時00分ごろ	
発生場所	沖縄県糸満漁港西方沖 ルカン礁灯台から真方位309° 250m付近 (概位 北緯26° 06.7′ 東経127° 31.9′)	
事故等調査の経過	平成21年8月3日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	漁船 福丸、9.54トン	
船舶番号、船舶所有者等	ON2-0978（漁船登録番号）、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定	
死傷者等	なし	
損傷	右舷船首部外板き裂、推進器翼曲損	
事故等の経過	本船は、船長1人が乗り組み、船首約0.4m、船尾約1.6mの喫水で、浦添宜野湾漁港を出港し、漁場に向け、約6ノットの速力で船尾で食事をしながら遠隔操舵により南西進中、平成21年8月1日00時00分ごろ、ルカン礁に乗り揚げた。 本船は、僚船にえい航され、発航地に戻った。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北東、風力 約5m/s、視界 良好 海象：うねり あり、波高 約1.5m、潮汐 上げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、糸満漁港西方沖を漁場に向け航行中、船長が船尾で食事をしながら操船を行い、適切な見張りを行わなかったことから、ルカン礁に向かって航行していることに気付かなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が糸満漁港西方沖を漁場に向け航行中、適切な見張りを行わなかったため、ルカン礁に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	